



箕輪進修高校 進路指導室

2012. 1. 23

No. 78

## 遅刻・欠席・早退をしない



社会人になった時**最低限守らなくてはならない**のはこのことです。会社は学校と違い一人の遅刻や欠席は会社全体に影響します。時間をきちんと守るのは社会人としてまず心がけなくてはならないことです。**無断欠勤・無断遅刻・無断早退はもってのほか**です。時には都合により休みを取らなくてはならないこともあります。その時は労働者の権利として認められた**年休**という有給制度があります。しかし**入社し6ヶ月過ぎからでない**とこれは認められ**ませんし、当初は年間1週間程度**しかありません。(入社当初自動車免許を取るために休めば、その日は無給扱いになります。)

これを利用する場合は、必ず数日前には上司に届けを出さなくてははいけません。急な体調不良や、事故等で遅刻する場合も出来るだけ早く上司に報告しましょう。連絡のない10分の遅れより、連絡しての20分の遅れの方が対応としてはよいのです。仕事に影響する場合は、他の人が代わって対応しなくてはならないこともあり、その対処についてもきちんと上司に話しておきましょう。会社に着いたら上司に詫びと状況報告をするばかりでなく、迷惑をかけた先輩や同僚にもきちんと詫びを言うのは言うまでもありません。

学生時代と異なり、無断欠勤や無断遅刻等は給料やボーナスに反映します。お金をもらうということはそれだけ**個人の責任とケジメが問われます**。



## 進学者も無断遅刻、無断欠席は命取り！

進学する人にとっても特に**専門学校では、無断遅刻、無断欠席にはかなり厳しくなっています**。学校にもよりますが1週間無断欠席をすると除籍される学校もあります。特に親元を離れ進学した人はとかく昼夜逆転したような生活をする人が増えがちです。学校を休むと授業が分からなくなり、次第に学校から足が遠のきその結果留年ということもありがちです。

**就職が厳しい今の時代に留年は就職にはかなり不利**になることを覚悟した方がよいでしょう。高いお金を払いせつかく進学させても、留年し就職も出来ないのでは親は泣いても泣ききれません。また進学した者が陥りがちなのはアルバイトが優先され学業がおろそかになりがちなことです。家にいる時のように自分をコントロールしてくれる人がなくなったとたんに糸の切れた凧状態になってはいけません。**親元を離れ進学する人はくれぐれも、自分をきちんとコントロールできるような心がけて欲しい**ものです。

希望は人を成功に導く信仰である。希望がなければ何事も成就するものではない。

へし・ケラー



学校、企業からの課題は必ず期限までに提出しましょう